7つの枝が広がっている県下最大級のヤマザクラ

黒岩の山桜

指定区分	県指定天然記念物
読みかた	くろいわのやまざくら
所在地	真庭市蒜山東茅部
指定年月日	昭和31年4月1日
解説	根元周囲約10m、高さ約16m、樹齢約700年で県下最大級の山桜。 昔、尼子氏の家臣、佐子衛門という武者がこの木の元で剣術を稽古中、枝が裂けて七枝になったと伝えられている。
アクセス方法	米子自動車道蒜山ICから車10分
公開状況	自由
設備	駐車場
備考	見ごろは4月下旬から5月上旬。周囲のヤブツバキも交えた花の競演が見られます。

きっずページ

していくぶん （指定区分）	県指定天然記念物
ぶんかざいめい （文化財名）	黒岩の山桜
よみかた	くろいわのやまざくら
しょざいち （所在地）	真庭市蒜山東茅部
していしたひ （指定した日）	昭和31年4月1日
せつめい	高さおよそ16メートル、樹齢（じゅれい）およそ700年の岡山県でも最大級（さいだいきゅう）のヤマザクラです。むかし、佐子衛門（さこえもん）という武者（むしゃ）がこの木で剣術（けんじゅつ）の稽古（けいこ）をしているとき、枝（えだ）が裂（さ）けて7つになったと伝（つた）えられています。